

令和8年度 第104号

クリーンセンター滋賀他 臭気等分析業務委託仕様書

1 目的

当該業務委託は、甲賀市各関係機関との公害防止協定等で定められた臭気、特定悪臭物質、地中湧出ガスの調査を行うことを目的とする。

2 委託期間

令和8年4月1日（水）から令和9年3月31日（水）まで

3 調査地点（別紙調査地点図参照）

（1）クリーンセンター滋賀

敷地境界（1地点）、埋立区画周辺（以下「区画周辺」という。）（3地点）、
ガス抜き管（3地点）

（2）甲賀埋立処分場

敷地境界（4地点）、ガス抜き管（3地点）

4 測定項目および測定回数

別表1および別表2のとおり。

5 分析方法

右表を参考のこと。

項目	分析方法等
天気(試料採取・現場測定時)	目視により、気象庁の定める日本式天気図記号等で判断
気温()	ガラス製温度計等を用いて測定を実施
大気圧()	水銀気圧計やアネロイド気圧計等を用いて測定を実施
ガス流量	超音波流量計、熱式流量計、このほか、透明な管を通気装置に接続して煙等を吹き込み、その管内の移動速度を図る方法 ※上記は『基準省令の留意事項』より
ガス組成	メタン 二酸化炭素 酸素 窒素 原則として「ごみ焼却施設各種試験マニュアル（(社)全国都市清掃会議）」に定めるガスクロマトグラフ等により実施 ※左記4成分でほぼ100%を占めるので、窒素以外の3成分を測定、差引いて窒素濃度としても構わない ※簡易測定器で測定可能な項目は、現場にて測定しても良いが、室内試験結果と比較しておくこと
硫化水素 アンモニア	「悪臭物質の測定方法（昭和47年環境庁告示第9号）」により実施

注1 ガス流量は携帯式の簡易流量計でも計測が可能

注2 有毒ガス検知器にて、可燃性ガス、一酸化炭素、酸素、硫化水素等は簡易計測が可能

6 調査方法

（1）臭気調査

3点比較式臭袋法により行い、臭気の種類、臭気強度、臭気指数を報告すること。

（2）特定悪臭物質調査および硫化水素ガス調査

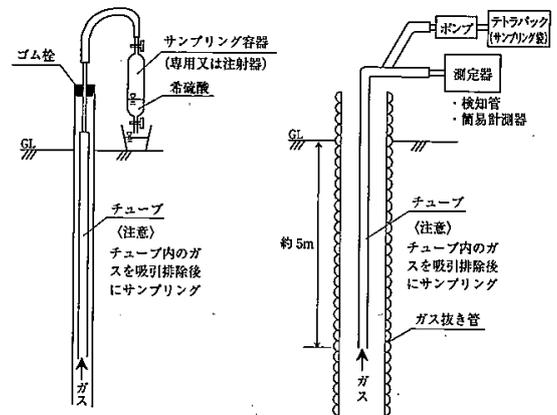
調査物質および報告下限値は別表3のとおりとすること。

（3）地中湧出ガス調査

① ガス採取にあたっては、JIS K 0095（排ガス採取方法）を参考とし、気密性の保持に十分留意すること。

② 強制吸引すると埋立物中の滞留ガスも採取されるので自然排気でのガス採取を原則とすること。

ただし、流量が少なく自然排気での採取が困難な場合は、希硫酸等の液体を充填したサンプ



埋立ガスのサンプリング方法（例）

リング容器をガス採取口に接続し、サンプリング容器から液体を抜き取ることによってガスと液体を置換する方法や吸引ポンプの使用等に対応すること。

- ③ ガス採取は、雨天時や雨天直後は避けること。
 - ④ ガス抜き設備周辺の碎石層や地表面の割れ目、ガス抜き設備と覆土の隙間等からの空気流入やガス漏れが想定される箇所は、ガス抜き設備周辺をシートで覆うか、あるいは粘性土やモルタルによる閉塞措置を実施し、一定時間放置した上で試料採取すること。
- (4) 地中内部温度調査
地表から鉛直方向1メートル間隔で測定し、各深度における温度を求めること。
- (5) 気象観測
測定時の風向、風速、気温を記録すること。

7 調査結果報告

- (1) 試料採取終了後、採取時の状況を滋賀県環境事業公社担当者（以下「公社担当者」という。）へ報告すること。
- (2) 異常値を検出した場合や分析時に異常と判断される場合には、直ちに公社担当者へ連絡して指示を受けること。
- (3) 分析値は十分にチェックを行い、報告を行うこと。
- (4) 各月の分析結果については、検査後速やかに計量証明書により報告すること。

8 提出書類

以下の報告書を2部提出すること。

- ・計量証明書等計量結果
(臭気、特定悪臭物質、硫化水素、地中湧出ガス、地中内部温度、気象観測 調査結果)
- ・試料採取記録、試料採取位置図、作業中写真

9 その他

- (1) 令和8年4月中の調査を行える体制を整えておくこと。
- (2) 受託者は、本業務で知り得た結果等について、他人に漏らしてはならない。
- (3) 試料採取にあたっては、事前に日時を公社担当者に連絡すること。
- (4) 地中湧出ガスについては、硫化水素濃度が高濃度である可能性があるため、防毒マスクの着用等安全に十分留意すること。
- (5) 当該業務委託の履行に関し、契約書および本仕様書に定めのない事項については、必要に応じて委託者および受託者で協議して定めるものとする。
- (6) 提出書類は、できる限り古紙パルプ配合率の高い再生紙を使用すること。また、できる限り両面印刷したものによること。

別表1 クリーンセンター滋賀測定項目

調査	測定項目	地点	測定回数	測定月
臭気調査	3点比較式臭袋法 (臭気指数)	敷地境界 1地点 区画周辺 3地点	各 12回	4月～3月(1回/月)
		ガス抜き管 1地点 (No.4)	1回	9月
特定悪臭物質・ 硫化水素ガス調査	特定悪臭物質 22物質 (ppm)	敷地境界 1地点 ガス抜き管 1地点 (No.4)	各 1回	9月
	硫化水素 (ppm)	敷地境界 1地点	11回	4月～8月・ 10月～3月 (9月を除き、1回/月)
		区画周辺 3地点	各 12回	4月～3月(1回/月)
		ガス抜き管 2地点 (A・B)	各 1回	9月
地中湧出ガス・ 地中内部温度調査	湧出ガス量 (Nm ³ /h) ガス組成 メタン (%) 二酸化炭素 (%) 酸素 (%) 窒素 (%) 一酸化炭素 (ppm) 亜酸化窒素 (ppm) ガス抜き管内部温度 (°C)	ガス抜き管 3地点 (一酸化炭素と亜酸化窒素はNo.4のみ。また、No.4の地中内部温度調査については、隣接するガス抜き管において実施。)	各 1回	9月
気象観測	風向 (16方位) 風速 (m/s) 気温 (°C)	敷地境界 1地点 区画周辺 3地点	各 12回	4月～3月(1回/月)

別表2 甲賀埋立処分場測定項目

調査	測定項目	地点	測定回数	測定月
臭気調査	3点比較式臭袋法 (臭気指数)	敷地境界 4地点	各 1回	9月
地中湧出ガス・ 地中内部温度調査	湧出ガス量 (Nm ³ /h) ガス組成 メタン (%) 二酸化炭素 (%) 酸素 (%) 窒素 (%) ガス抜き管内部気温 (°C)	ガス抜き管 3地点	各 1回	9月
気象観測	風向 (16方位) 風速 (m/s) 気温 (°C)	敷地境界 4地点	各 1回	9月

別表3 特定悪臭物質調査の調査物質・報告下限値

特定悪臭物質 (22 項目)		報告下限値	
1	アンモニア	0. 1	ppm
2	メチルメルカプタン	0. 0 0 0 2	ppm
3	硫化水素	0. 0 0 2	ppm
4	硫化メチル	0. 0 0 1	ppm
5	二硫化メチル	0. 0 0 0 9	ppm
6	トリメチルアミン	0. 0 0 0 5	ppm
7	アセトアルデヒド	0. 0 0 5	ppm
8	プロピオンアルデヒド	0. 0 0 5	ppm
9	ノルマルブチルアルデヒド	0. 0 0 0 9	ppm
10	イソブチルアルデヒド	0. 0 0 2	ppm
11	ノルマルバレルアルデヒド	0. 0 0 0 9	ppm
12	イソバレルアルデヒド	0. 0 0 0 3	ppm
13	イソブタノール	0. 0 9	ppm
14	酢酸エチル	0. 3	ppm
15	メチルイソブチルケトン	0. 1	ppm
16	トルエン	1	ppm
17	スチレン	0. 0 4	ppm
18	キシレン	0. 1	ppm
19	プロピオン酸	0. 0 0 3	ppm
20	ノルマル酪酸	0. 0 0 0 1	ppm
21	ノルマル吉草酸	0. 0 0 0 0 9	ppm
22	イソ吉草酸	0. 0 0 0 1	ppm